

公益社団法人 日本女医会

# 第 71 回 定時総会資料

議案の要領

開催日 2026年5月17日(日)

場 所 TKPガーデンシティ PREMIUM浜松町  
WTC annex

〒105-0013 東京都港区浜松町2-3-20 WTC annex 10階  
(総会当日お忘れなくご持参下さい)

## 目 次

2025 年度団体概要	( 2 )
役員および諸委員に関する事項	( 3 )
会議に関する事項	( 4 )
支部代表者名および副代表者名	( 7 )
2025 年度会費納入状況	( 8 )
2025 年度事業報告	( 9 )
2025 年度財務諸表	
貸借対照表	(13)
正味財産増減計算書	(14)
正味財産増減計算書内訳表	(16)
財務諸表に対する注記	(18)
財産目録	(20)
2025 年度監査報告	(22)
2026 年度事業計画	(23)
2026 年度収支予算書	(26)

# 2025年度 団 体 概 要

2026年3月31日現在

## 会員現況

会 員 数 798 名  
会 費 完 納 者 757 名

## 会員動静

2025年度入会者 16名  
2025年度退会者 39名（自然退会者は5名）  
物故者 10名

(敬称略)

支部・地域	芳 名	逝去年月日	支部・地域	芳 名	逝去年月日
練 馬	藤田 禧	2025. 5.10	埼 玉	岸 弥生	2025. 7.21
都 下	大林万知子	2025. 1. 1	都 下	小川 昭子	2025.10. 6
板 橋	林 節子	2025. 8.13	杉 並	山住美津子	2025.12.18
香 川	麻田ヒデミ	2024.12.23	杉 並	中島 桂子	2025.12.25
青 森	高松 むつ	2025. 9. 7	大 阪	保坂 智子	2026. 1.20

## 役員および諸委員に関する事項（敬称略・五十音順）

### 役員

会長	前田 佳子				
副会長	藤谷 宏子	木村 友美			
理事	青木 正美	青山さつき	磯貝 晶子	牛山 元美	
	大橋 俊子	織田 洋子	新谷 朋子	樋渡奈奈子	
	宮坂 晴子	望月 善子			
監事	芳川た江子	犬飼ひろ美（外部監事）			

### 女性の健康支援事業委員

樋渡奈奈子 木村 友美 磯貝 晶子 望月 善子 織田 洋子

### 小児救急・子育て支援委員

藤谷 宏子 新谷 朋子

### ダイバーシティ推進委員

木村 友美 前田 佳子 宮坂 晴子

### 長寿社会福祉委員

牛山 元美 藤谷 宏子 大橋 俊子 青山さつき

### 日本女医会吉岡彌生賞選考委員

前田 佳子 藤谷 宏子 木村 友美 青木 正美 宮坂 晴子  
新谷 朋子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

### 荻野吟子賞選考委員

前田 佳子 藤谷 宏子 木村 友美 青木 正美 宮坂 晴子  
新谷 朋子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

### 日本女医会学術研究助成・山崎倫子賞選考委員

前田 佳子 木村 友美 藤谷 宏子 望月 善子  
樋渡奈奈子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

### 日本女医会溝口昌子賞選考委員

前田 佳子 木村 友美 藤谷 宏子 望月 善子  
樋渡奈奈子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

### 日本女医会山本纈子賞選考委員

前田 佳子 木村 友美 藤谷 宏子 望月 善子  
樋渡奈奈子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

## HP制作委員会

前田 佳子 青木 正美 磯貝 晶子 木村 友美

ナショナルコーディネータ 前田 佳子

## 会議に関する事項

### 1. 第70回定時総会に関する事項

2025年5月18日

ワークピア横浜 3F いちょう（横浜市中区山下 24-1）において総会を開催し、下記審議事項を討議した結果、承認第1号、承認第2号、承認第3号について可決した。

議事

「承認第1号」 2024年度事業報告承認の件

「承認第2号」 2024年度決算報告書承認の件

「報告第1号」 2025年度事業計画の件

「報告第2号」 2025年度予算の件

「報告第3号」 次期及び次々期総会開催地に関する件

その他

表彰

#### (1) 学術研究助成金

第9回山崎倫子賞 中道 蘭

第45回学術研究助成 田中恵里加 石北 綾子

第7回日本女医会山本纈子賞 村上 綾

#### (2) 永年会員 14名

(以上敬称略)

### 2. 支部・本部連絡会

2025年5月13日

オンラインにて開催。30名の支部代表および支部員が出席し、支部の活動状況報告などが行われた。

### 3. 理事会

理事会開催日

2025年 4 / 19 6 / 21 7 / 19 9 / 20 11 / 15

2026年 1 / 18 3 / 21 計7回

## 主な審議事項

- (1) 第70回定時総会について
- (2) 2025年度ブロック懇談会について
- (3) 2025年度キャリアシンポジウム講師案について
- (4) 2025年度長寿社会福祉事業オンラインセミナー講師について
- (5) 2025 NGO 日本女性大会分担金について
- (6) 「吉岡彌生賞」「荻野吟子賞」の賞品価格高騰への対応方針について
- (7) 第71回定時総会について
- (8) 事務業務のスリム化について
- (9) 第70回定時総会の報告と反省
- (10) 宮城県女医会からの公開講演会助成申請
- (11) 学術研究助成収支報告書について
- (12) 女性の健康支援事業委員会公開講演会について
- (13) 第46回日本臨床薬理学会学術総会 助成申請について
- (14) ピンクリボンウオーク2025 後援について
- (15) 副会長の任期中退任の伴う副会長選挙について
- (16) 「人権と民主主義の教育を目指すネットワーク」協力団体登録について
- (17) 吉岡彌生賞基金の投資信託売却について
- (18) 日本女医会パンフレット改訂について
- (19) 2026年度事業計画案および予算案について
- (20) 国際女医会年会費について
- (21) 青森県女医会セミナー公開講演会助成について
- (22) 公開講演会助成金申請提出期限及び推薦状(案)について
- (23) 2026年度役員選挙日程等について
- (24) 日本女性医師デー開催日及び講師について
- (25) 各賞外部選考員の選定について
- (26) 各賞応募状況について
- (27) 北海道女医会公開講演会助成について
- (28) 2026年度理事会開催日程
- (29) 来年度以降の新年会、理事会の開催場所について
- (30) 吉岡彌生賞の盾について
- (31) メール審議 選挙管理委員会
- (32) 国連総会第3委員会への代表顧問推薦について
- (33) 公開講演会・公開講座助成について
- (34) ウイメンズマーチ東京2026賛同について
- (35) 寄附金チラシについて
- (36) メール審議について
- (37) 役員慶弔費について
- (38) 2026年度ブロック懇談会について
- (39) 軽井沢セミナーについて
- (40) 荻野吟子賞の楯について

#### 4. 部会

会計部、庶務部、学術部、広報部各部会を以下の日程で開催

2025年 4 / 19    6 / 21    7 / 19    9 / 20    11 / 15  
2026年 1 / 18    3 / 21    計7回

#### 5. 日本女医会吉岡彌生賞選考委員会

2025年度 小泉ひろみ（秋田子どもの心と発達クリニック）

#### 6. 荻野吟子賞選考委員会

2025年度 太田記代子（植田産婦人科内科医院）

#### 7. 学術研究助成選考委員会

2026年3月21日学術研究助成選考委員会による電子会議審査の結果、第10回山崎倫子賞は、原 祥子氏（東京科学大学 脳神経機能外科学分野医局 講師）に、第46回学術研究助成は、長山友美会員（九州大学 ARO 次世代医療センター 助教・福岡支部）、笠松亜由氏（国立感染症研究所 主任研究員）に授与を決定した。

第8回 山本纈子賞は、高橋利奈会員（東京女子医科大学 腎臓内科 助教・新宿支部）に授与を決定した。

第11回 溝口昌子賞は、田尻智子氏（名古屋市立大学 医学研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学 講師）に授与を決定した。

### その他の活動

1. 東京都支部連合会総会に出席
2. 埼玉支部総会に出席
3. 栃木県支部総会に出席
4. 宮城県女医会市民公開講演会「痛みに対する新しい試み スポーツ傷害から変形性膝関節症まで」に出席
5. 青森県女医会セミナー「女性アスリートのパフォーマンスを支える – スポーツ外傷の治療と予防戦略 –」に出席
6. 北海道女性医師の会主催 北海道三大学の医学生とキャリアを考える会「“誰も取り残さない医療”へ～外国人医療と地域医療の現場から～」に出席

## 支部代表者名および副代表者名

敬称略

支部・地域	代 表	副代表	支部・地域	代 表	副代表
北海道	長井 桂	澤田 香織	目 黒	能谷 道子	小野 由子
青 森	高橋 英子	樋渡奈奈子	東女医学	佐藤 麻子	
秋 田	小泉ひろみ		都 下	小出 彩香	
山 形	豊岡 志保		山 梨	若月 福美	
岩 手	齊藤 恵子		静 岡	杉本千佳子	
宮 城	吉田 玲子		愛 知		
福 島	都 もと子				
			長 野	河野 直子	
群 馬	山下由起子		岐 阜		
			新 潟		
埼 玉	大川みどり		富 山		
		石 川	赤澤 純代		
栃 木	馬場安紀子	福 井	永谷 裕子		
		三 重	田中 優子		
茨 城					
千 葉	伊藤けい子	滋 賀	吉田 麻美		
神奈川	白木 桃子	奈 良	久須美房子		
<small>東京都支部連合会</small>	渡邊 弘美	大 阪	杉本 睦子		
足 立	早川貴美子	京 都	蘆田ひろみ		
荒 川		兵 庫	宮地 千尋		
板 橋	野村 和子	和歌山			
江戸川	山上実千子				
大 田	藤岡 和美	岡 山	大野 広子		
葛 飾	永友 祥子	広 島	石井 篤子		
北		鳥 取	松田 隆子		
江 東	赤塚 智香	島 根	堀田優希江		
品 川	堀之内八千代	山 口			
渋 谷	賀来 明代	香 川	橋本 康子		
新 宿	松村美由紀	愛 媛	篠原 聖子		
杉 並		徳 島	上村るみ子		
墨 田		高 知			
世田谷	尾形真規子	福 岡	磯部 紀子		
台 東		佐 賀	橋野かの子		
中 央	小瀧 光子	長 崎	黒崎 伸子		
千代田		熊 本			
豊 島	猪狩 和子	大 分			
中 野	山田千津子	宮 崎			
練 馬	安藤由美子	鹿 児 島	長友由紀子		
文 京		沖 縄			
港					

# 2025年度 会費納入状況

2026年3月31日現在

支部地域	会員数	2025年度完納者	不明者及び海外会員	納入率(%)	支部地域	会員数	2025年度完納者	不明者及び海外会員	納入率(%)
北海道	18	16		89%	都下東	10	10		100%
青森	17	15		88%	都下西	5	4		80%
秋田	6	6		100%	神奈川	32	30		94%
山形	4	4		100%	山梨	19	19		100%
岩手	6	6		100%	静岡	13	12		92%
宮城	20	20		100%	愛知県	41	40		98%
福島	4	4		100%	長野	9	9		100%
群馬	26	24		92%	岐阜	9	8		89%
埼玉	76	74		97%	新潟	3	3		100%
栃木	45	42		93%	富山	4	4		100%
茨城	10	10		100%	石川	5	4		80%
千葉	20	18		90%	福井	1	1		100%
足立	8	7		88%	三重	1	1		100%
荒川	2	2		100%	滋賀	2	2		100%
板橋	5	5		100%	奈良	2	2		100%
江戸川	5	4		80%	大阪	56	54		96%
大田	3	3		100%	京都	22	20		91%
葛飾	10	10		100%	兵庫	12	12		100%
北	3	3		100%	和歌山	2	2		100%
江東	2	2		100%	岡山	10	8		80%
品川	2	2		100%	広島	6	6		100%
渋谷	10	10		100%	鳥取	3	3		100%
新宿	18	17	1(海外)	94%	島根	1	1		100%
杉並	6	5		83%	山口	1	1		100%
墨田	2	2		100%	香川	2	2		100%
世田谷	20	18		90%	愛媛	7	6		86%
台東	2	2		100%	徳島	4	4		100%
中央	3	3		100%	高知	6	6		100%
千代田	2	2		100%	福岡	27	27		100%
豊島	2	2		100%	佐賀	17	17		100%
中野	4	4		100%	長崎	10	10		100%
練馬	11	11		100%	熊本	2	2		100%
文京	14	13		93%	大分	1	1		100%
港	8	7		88%	宮崎	3	3		100%
目黒	4	3		75%	鹿児島	3	2		67%
東女医学内	46	44		96%	沖縄	2	1		50%
					合計	797	757	1	95%

# 2025年度事業報告

## 1. 日本女性医師デー記念イベント

2025年4月6日、第2回女性医師デー記念イベントを主婦会館プラザエフ 3F ソレイユにおいて岡山大学泌尿器科 助教 小林知子先生と藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科 教授 加藤庸子先生による講演「女性医師に壁はあるのか？」を開催。

## 2. 定時総会の開催

2025年5月18日、第70回定時総会をワークピア横浜（神奈川県横浜市中区山下 24-1 3階）にて開催。

## 3. 研究助成

学術研究助成申込者について、2026年3月の電子メールによる選考委員会に於いて、下記の通り授与者を決定した。

第10回 山崎倫子賞（助成金額 500,000円）

原 祥子（東京科学大学 脳神経機能外科分野医局）

『血管壁イメージングとデスモシン血中濃度を用いたもやもや病の脳動脈狭窄進行予測』

第46回 学術研究助成（助成金額 各 300,000円）

長山 友美（九州大学病院 ARO 次世代医療センター 助教）

『経静脈的アプローチが困難な Fontan 術後のデバイス不全の実態と治療戦略』

笠松 亜由（国立感染症研究所 感染症疫学センター 主任研究員）

『HIV 感染者における梅毒の免疫学的瘢痕が及ぼすエピジェネティック老化の加速：機械学習による病態構造の可視化と個別化医療への応用』

第8回 山本繡子賞（助成金額 100,000円）

高橋 利奈（東京女子医科大学 腎臓内科 助教）

第11回 公益社団法人 日本女医会 学術研究助成 溝口昌子賞（助成金額 300,000円）

田尻 智子（名古屋市立大学 医学研究科 呼吸器科 免疫アレルギー内科学講師）

## 4. 定時総会公開講演会

2025年5月18日、第70回定時総会後に鎌田 慧氏による市民公開セミナー「冤罪と死刑～人質司法の現状～」を開催。

## 5. ブロック懇談会

2025年9月28日、ブロック懇談会（山形）、山形県生涯学習センター遊学館（山形県山形市緑町1-2-36）において第27回ブロック懇談会を開催。

## 6. 国際女医会活動

1. 国際女医会本部より発信されたニュースレターの翻訳等の情報伝達。
2. 日本女医会の活動状況を西太平洋地域本部および国際女医会本部へ報告。
3. 2025年10月12日～10月14日にエジプト・カイロで開催された国際女医会議への参加。

## 7. 女性医師支援シンポジウム及びキャリア形成支援の普及啓発事業

2025年11月11日～11月25日、第18回ダイバーシティ推進キャリア・シンポジウム「国境なき医師団の活動－戦時下の医療を経験して－」をYouTube配信で開催。講師は国境なき医師団日本会長 中嶋優子氏。

## 8. 高齢者及び障害者への医療的ケア研修事業

2025年12月8日～12月15日、東京保健医療専門職大学リハビリテーション学部 理学療法学科教授 鳥居昭久先生による講演会「長寿社会を楽しく過ごすポイント～転ばぬ先の健康づくりトレーニング～」をYouTube配信で開催。

## 9. 女性の健康支援事業委員会

2026年3月1日～3月8日、総合母子保健センター愛育病院院長 百枝幹雄先生による公開講演会『女性活躍社会における月経随伴症状や更年期障害のケア』をYouTube配信で開催。

## 10. 21世紀の子どものための小児救急医療の整備と提言事業

・子育て支援に関する情報を日本女医会のホームページに掲載

## 11. 全国公募による公開講演会

2025年10月9日、宮城県女医会主催「痛み」に対する新しい試み スポーツ傷害から変形性膝関節症まで（於：仙台市急患センター2階ホール）に5万円を助成。

2025年11月22日、青森県女医会主催「女性アスリートのパフォーマンスを支える～スポーツ外傷の治療と予防戦略」（於：弘前市医師会館）に5万円を助成。

2025年12月5日～6日、日本臨床薬理学会学術総会主催「第46回日本臨床薬理学会学術総会」（於：ステーションコンファレンス東京）に5万円を助成。

2025年12月7日、日本医師会、北海道女性医師の会共催「北海道三大学の医学生とキャ

リアを考える会」「誰も取り残さない医療へ～外国人医療と地域医療の現場から～（於：北海道医師会館（札幌市中央区大通西6丁目）旭川医科大学（総合研究棟8階カンファレンス室）Zoomでの参加も含む、に5万円を助成。

## 〈その他〉

### 庶務部

諸会議（総会、理事会）の運営。

### 学術部

学術関連各賞の規程の立案と整備。

### 広報部

#### 機関紙

日本女医会誌を3回発行（5月、9月、1月）。

### I T 部

1. オンラインによる会議や講演会の技術的サポート。
2. ホームページの更新。
3. SNSを活用した広報活動。

### 渉外活動

1. 国連 NGO 国内女性委員会において加盟団体として活動。
2. 国際婦人年連絡会において加盟団体として活動。
3. 災害復興まちづくり支援機構の加盟団体として活動。
4. 各種女性団体の賛同団体として活動。



# 貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,311,546	7,187,550	△ 876,004
未収会費	885,000	1,526,000	△ 641,000
前払費用	250,965	0	250,965
貸倒引当金	△ 416,000	△ 392,000	△ 24,000
流動資産合計	7,031,511	8,321,550	△ 1,290,039
2. 固定資産			
(1)特定資産			
吉岡彌生賞基金	19,490,000	18,522,930	967,070
国際女医会議基金	16,030,000	16,930,000	△ 900,000
溝口昌子賞基金	7,500,000	7,500,000	0
学術山崎倫子賞基金	5,500,000	6,000,000	△ 500,000
山本纈子賞基金	4,400,000	4,500,000	△ 100,000
公益的地域活動活性化基金	4,120,000	4,320,000	△ 200,000
管理運営資金	8,950,000	8,950,000	0
建物購入積立資金	40,000,000	40,000,000	0
事務所運営準備資金	7,000,000	8,750,000	△ 1,750,000
特定資産合計	112,990,000	115,472,930	△ 2,482,930
(2)その他固定資産			
電話加入権	58,512	58,512	0
敷金	432,000	432,000	0
その他固定資産合計	490,512	490,512	0
固定資産合計	113,480,512	115,963,442	△ 2,482,930
資産合計	120,512,023	124,284,992	△ 3,772,969
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	114,000	363,000	△ 249,000
預り金	393,310	420,780	△ 27,470
仮受金	0	15,000	△ 15,000
流動負債合計	507,310	798,780	△ 291,470
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	507,310	798,780	△ 291,470
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	52,920,000	53,452,930	△ 532,930
指定正味財産合計	52,920,000	53,452,930	△ 532,930
(うち特定資産への充当額)	(52,920,000)	(53,452,930)	(△ 532,930)
2. 一般正味財産	67,084,713	70,033,282	△ 2,948,569
(うち特定資産への充当額)	(60,070,000)	(62,020,000)	(△ 1,950,000)
正味財産合計	120,004,713	123,486,212	△ 3,481,499
負債及正味財産合計	120,512,023	124,284,992	△ 3,772,969

# 正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取配当金等	983,651	157,386	826,265
受取会費			
正会員受取会費	12,375,000	13,029,000	△ 654,000
事業収益			
機関誌発行収益	0	50,000	△ 50,000
受取補助金等			
受取民間補助金	200,000	200,000	0
受取負担金			
受取負担金	93,000	111,000	△ 18,000
受取寄附金			
受取寄附金	2,108,000	2,930,888	△ 822,888
受取寄附金振替額	532,930	1,820,000	△ 1,287,070
雑収益			
受取利息	15,869	1,636	14,233
雑収益	287,478	153,412	134,066
経常収益計	16,595,928	18,453,322	△ 1,857,394
(2) 経常費用			
事業費	16,328,696	17,150,811	△ 822,115
給料手当	3,128,311	2,324,351	803,960
臨時雇賃金	0	6,800	△ 6,800
法定福利費	7,693	3,490	4,203
会議費	50,720	71,290	△ 20,570
旅費交通費	494,134	444,840	49,294
通信運搬費	435,716	578,843	△ 143,127
消耗什器備品費	0	131,971	△ 131,971
消耗品費	244,438	191,651	52,787
印刷製本費	1,329,470	2,092,397	△ 762,927
光熱水料費	123,392	124,402	△ 1,010
賃借料	1,074,472	1,155,680	△ 81,208
事務所家賃	1,729,728	1,873,872	△ 144,144
諸謝金	809,235	467,624	341,611
渉外費	1,011,398	983,236	28,162
支払助成金	1,400,000	1,300,000	100,000
表彰関係費	371,594	3,827	367,767
委託費	3,524,485	4,710,873	△ 1,186,388
貸倒引当金繰入	309,000	268,000	41,000

支払手数料	269,483	187,844	81,639
雑費	15,427	229,820	△ 214,393
管理費	3,215,801	3,097,907	117,894
役員報酬	99,840	137,280	△ 37,440
給料手当	309,393	229,881	79,512
臨時雇賃金	0	6,401	△ 6,401
法定福利費	761	345	416
旅費交通費	209,372	208,590	782
通信運搬費	212,546	88,424	124,122
消耗品費	91,249	70,095	21,154
印刷製本費	271,850	255,202	16,648
光熱水料費	12,204	12,303	△ 99
賃借料	331,139	141,260	189,879
事務所家賃	171,072	185,328	△ 14,256
保険料	17,000	0	17,000
顧問料	990,000	1,155,000	△ 165,000
渉外費	0	10,000	△ 10,000
弔意見舞金	105,740	83,790	21,950
租税公課	400	400	0
委託費	353,037	469,497	△ 116,460
支払手数料	16,040	12,800	3,240
雑費	24,158	31,311	△ 7,153
経常費用計	19,544,497	20,248,718	△ 704,221
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,948,569	△ 1,795,396	△ 1,153,173
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,948,569	△ 1,795,396	△ 1,153,173
2. 経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,948,569	△ 1,795,396	△ 1,153,173
一般正味財産期首残高	70,033,282	71,828,678	△ 1,795,396
一般正味財産期末残高	67,084,713	70,033,282	△ 2,948,569
II 指定正味財産増減の部			
特定資産評価損			
特定資産評価損	0	110,169	△ 110,169
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 532,930	△ 1,820,000	1,287,070
当期指定正味財産増減額	△ 532,930	△ 1,930,169	1,397,239
指定正味財産期首残高	53,452,930	55,383,099	△ 1,930,169
指定正味財産期末残高	52,920,000	53,452,930	△ 532,930
III 正味財産期末残高	120,004,713	123,486,212	△ 3,481,499

## 正味財産増減計算書内訳表

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取配当金等	983,651			983,651
受取会費				
正会員受取会費	6,187,500	6,187,500		12,375,000
受取補助金等				
受取民間補助金	200,000			200,000
受取負担金				
受取負担金	93,000			93,000
受取寄附金				
受取寄附金	1,054,000	1,054,000		2,108,000
受取寄附金振替額	532,930			532,930
雑収益				
受取利息		15,869		15,869
雑収益		287,478		287,478
経常収益計	9,051,081	7,544,847	0	16,595,928
(2) 経常費用				
事業費	16,328,696			16,328,696
給料手当	3,128,311			3,128,311
法定福利費	7,693			7,693
会議費	50,720			50,720
旅費交通費	494,134			494,134
通信運搬費	435,716			435,716
消耗品費	244,438			244,438
印刷製本費	1,329,470			1,329,470
光熱水料費	123,392			123,392
賃借料	1,074,472			1,074,472
事務所家賃	1,729,728			1,729,728
諸謝金	809,235			809,235
渉外費	1,011,398			1,011,398
支払助成金	1,400,000			1,400,000
表彰関係費	371,594			371,594
委託費	3,524,485			3,524,485
貸倒引当金繰入	309,000			309,000

支払手数料	269,483			269,483
雑費	15,427			15,427
管理費		3,215,801		3,215,801
役員報酬		99,840		99,840
給料手当		309,393		309,393
法定福利費		761		761
旅費交通費		209,372		209,372
通信運搬費		212,546		212,546
消耗品費		91,249		91,249
印刷製本費		271,850		271,850
光熱水料費		12,204		12,204
賃借料		331,139		331,139
事務所家賃		171,072		171,072
保険料		17,000		17,000
顧問料		990,000		990,000
弔意見舞金		105,740		105,740
租税公課		400		400
委託費		353,037		353,037
支払手数料		16,040		16,040
雑費		24,158		24,158
経常費用計	16,328,696	3,215,801	0	19,544,497
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,277,615	4,329,046	0	△ 2,948,569
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,277,615	4,329,046	0	△ 2,948,569
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,277,615	4,329,046	0	△ 2,948,569
一般正味財産期首残高				70,033,282
一般正味財産期末残高				67,084,713
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 532,930			△ 532,930
当期指定正味財産増減額	△ 532,930	0	0	△ 532,930
指定正味財産期首残高				53,452,930
指定正味財産期末残高				52,920,000
III 正味財産期末残高				120,004,713

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 令和2年5月15日最終改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっております。

(3) 固定資産の減価償却について

定額法によっております。

(4) 引当金の計上基準について

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

### 2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
吉岡彌生賞基金	18,522,930	967,070	0	19,490,000
国際女医会議基金	16,930,000	0	900,000	16,030,000
溝口昌子賞基金	7,500,000	0	0	7,500,000
学術山崎倫子賞基金	6,000,000	0	500,000	5,500,000
山本纈子賞基金	4,500,000	0	100,000	4,400,000
公益的地域活動活性化基金	4,320,000	0	200,000	4,120,000
管理運営資金	8,950,000	0	0	8,950,000
建物購入積立資金	40,000,000	0	0	40,000,000
事務所運営準備資金	8,750,000	0	1,750,000	7,000,000
合計	115,472,930	967,070	3,450,000	112,990,000

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
吉岡彌生賞基金	19,490,000	(19,490,000)	0	—
国際女医会議基金	16,030,000	(16,030,000)	0	—
溝口昌子賞基金	7,500,000	(7,500,000)	0	—
学術山崎倫子賞基金	5,500,000	(5,500,000)	0	—
山本纈子賞基金	4,400,000	(4,400,000)	0	—
公益的地域活動活性化基金	4,120,000	0	(4,120,000)	—
管理運営資金	8,950,000	0	(8,950,000)	—
建物購入積立資金	40,000,000	0	(40,000,000)	—
事務所運営準備資金	7,000,000	0	(7,000,000)	—
合 計	112,990,000	(52,920,000)	(60,070,000)	—

### 4 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 キャリア・シンポジウム 開催補助金	日本医師会 女性医師 支援センター	0	200,000	200,000	0	—

### 5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 受取寄附金	532,930
合 計	532,930

## 附 属 明 細 書

#### 1 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2.において記載しております。

#### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	392,000	309,000	285,000	0	416,000

# 財 産 目 録

2026 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金	手許有高 普通預金	31,985
		みずほ銀行渋谷支店	3,813,557
		りそな銀行渋谷支店	76,117
		ゆうちょ銀行	1,801,792
		振替貯金 ゆうちょ銀行	588,095
		未収会費	885,000
	前払費用	250,965	
	貸倒引当金	△ 416,000	
流動資産合計			7,031,511
(固定資産) 特定資産	吉岡彌生賞基金	普通預金 りそな銀行渋谷支店	7,490,000
		定期貯金 ゆうちょ銀行渋谷支店	12,000,000
	国際女医会議基金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	15,330,000
		普通預金 りそな銀行渋谷支店	700,000
	溝口昌子賞基金	普通預金 りそな銀行渋谷支店	3,000,000
		通常貯金 ゆうちょ銀行渋谷支店	4,000,000
	学術山崎倫子賞基金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	500,000
		普通預金 みずほ銀行渋谷支店	5,500,000
	山本纈子賞基金	通常貯金 ゆうちょ銀行渋谷支店	4,000,000
		普通預金 みずほ銀行渋谷支店	400,000

	公益的地域活動活性化基金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	各地域での公益的活動およびブロック懇談会に対して使用するために積み立てている資金である。	4,120,000
	管理運営資金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	管理運営業務のために積み立てている資金である。	8,950,000
	建物購入積立資金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	土地建物の売却代金を、継続して保有する為に、積み立てている資産である。共用財産であるため、使用割合により、下記のとおり按分している。  うち91%は、公益目的保有財産として管理されている。  うち9%は、管理運営業務のために積み立てている資金である。	40,000,000
	事務所運営準備資金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	事務所家賃に使用するために、積み立てている資産である。共用財産であるため、使用割合により、下記のとおり按分している。  うち91%は、事業費に充当するために積み立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている。  うち9%は、管理費に充当するために積み立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	7,000,000
その他 固定資産	敷金	渋谷区千駄ヶ谷 1-3-19 ロワレール千駄ヶ谷 202	公益目的事業及び管理運営業務に使用している。	432,000
	電話加入権	電話回線1本	公益目的事業及び管理運営業務に使用している。	58,512
固定資産合計				113,480,512
資産合計				120,512,023
(流動負債)	前受会費 預り金		会費前受分 源泉所得税 ボランティア預金	114,000 22,755 370,555
流動負債合計				507,310
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				507,310
正味財産				120,004,713

# 監 査 報 告 書

公益社団法人日本女医会  
会長 前田佳子殿

私たちは、公益社団法人日本女医会の2025年4月1日から2026年3月31日までの会計年度における業務及び財産の状況について監査を行い、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法の概要


私たちは、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務執行状況の報告を聴取し、また会計帳簿並びに関係書類の閲覧等を行い、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の監査を実施しました。

## 2. 監査結果


- (1) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に表示し、また事業報告が法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

2026年4月14日

監事

芳川 た江子 

監事

大飼 ひろ美 

# 2026年度 事業計画

## 1. 学術研究助成

医学の発展、向上を図り、若手研究者の研究遂行とキャリア形成支援を目的とする。対象者は、女性医師で、医学に貢献し、又は貢献の可能性のある研究者に授与する。うち最も優秀と認められた者には、山崎倫子賞を授与する。

公益社団法人日本女医会 溝口昌子賞、及び日本女医会 山本纈子賞の募集。

- ・ 2026年5月発行予定の機関誌及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・ 7名からなる選考委員会において審査し、授与者を決定する。
- ・ 応募、審査は無料で2027年5月の定時総会において授与式を行う。
- ・ 学術研究助成の対象は年間3件以内、研究助成金額は、1件につき30万円までとする。  
ただし、山崎倫子賞受賞者には50万円を助成する。

## 2. 女性医師支援シンポジウム及びキャリア形成支援の普及啓発事業

女性医師支援のためのシンポジウムの開催、並びにキャリア形成支援の普及を行う。

シンポジウムは医師、医学生、医療関係者を含む一般公開で開催。

- ・ 第19回 ダイバーシティ推進キャリア・シンポジウムを開催。日程、開催地、開催方法は未定。

## 3. 日本女医会吉岡彌生賞

学術及び科学技術の振興を目的とする事業として、医学に貢献した者、社会に貢献した者に賞を授与する。

- ・ 2026年5月発行予定の機関誌及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・ 8名からなる選考委員会において審査し、授与者を決定。
- ・ 応募、審査は無料で、2027年5月の定時総会において授与式を行う。
- ・ 医学、社会のいずれか1名を選出し、副賞として20万円を贈呈する。

## 4. 高齢者及び障害者への医療的ケア研修事業

医療や介護の担い手と受け手の一般人を対象に高齢者の医療や介護に対する問題の解決に向けての対策などを考える講演会や、高齢者医療、介護に関する講演会を開催予定。日程、開催地、開催方法は未定。

## 5. 全国公募等による公開講演会

公衆衛生の向上に寄与するため、女性医師が主体となって企画する公益性の高い医療、医学に貢献する公開講演会や公開講座の開催に対して助成を行う。

- ・募集期間は2026年度4月1日より随時とし、予算額を越えた時点で募集終了とする。
- ・当会会員等の地域で講演会を開催する公開講座に対しても、理事会にて協議し決定する。一件5万～10万円を予定。

## 6. 荻野吟子賞

女性として初めて公の医師の資格を与えられた荻野吟子の偉業を称え、その名を永久に伝えるために制定された賞である。

- ・2026年5月発行予定の機関誌及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・8名からなる選考委員会において審査し、原則として1名の受賞者を決定する。
- ・応募、審査は無料で、2027年5月の定時総会において授与式を行い、副賞として1名5万円を贈呈する。

## 7. 国際女医会活動

- ・国際女医会本部からの情報伝達
- ・当会の活動状況を国際女医会本部へ報告

## 8. ブロック懇談会

日本女医会役員と各地（ブロック）の医師会会員や女性医師とが一堂に会して、講演会等を開催交流し、女性医師が抱える問題を共有していく会を開催する。2026年7月5日 岡山県医師会館にて開催予定。

## 9. 女性の健康支援事業

従来の十代の性の健康のみならず、女性の健康を視野に入れた啓発的な活動を目指す。講演会等を開催の予定。講演会は3月開催予定、開催地、開催方法は未定。

## 10. 小児救急事業

日本女医会のホームページに子育て支援に関する情報を掲載。

## 11. 日本女性医師デーの開催

女性医師デーの開催を通して、女性医師や女性の地位向上を目指す。

2026年4月5日（日）第3回記念イベントを開催。

講師 黒崎伸子会員「幕末の女医・楠本イネの生涯からまなぶこと～父シーボルトの影を～」

## 12. 定時総会の開催

- ① 2026年5月12日、支部本部・連絡会を zoom で開催。
- ② 2026年5月17日、第71回定時総会を TKP ガーデンシティ PREMIUM 浜松町 WTC annex にて対面で開催。

## 13. 定時総会公開講演会

2026年5月17日、第71回定時総会後に公開講演会を対面で開催。

講師 坂東眞理子氏（昭和女子大学 総長）「ガラスの天井は破られたか」

## そ の 他

### 庶務部

1. 諸会議（理事会、総会等）の運営

### 学術部

1. 会員の学術向上に貢献する活動
2. ホームページ『新しい治療とトピックス』の更新

### 広報部

1. 機関誌の発行（5月、9月、1月および不定期の特別誌）

### I T 部

1. ホームページや SNS を活用した広報活動、及びその更新
2. オンラインによる会議や講演会の運営

### 対外的団体活動

1. 国際婦人年連絡会への参加
2. 国連 NGO 国内女性委員会の活動への参加
3. その他女性団体等の活動への参加
4. 災害復興まちづくり支援機構の加盟団体として活動

# 2026年度 収支予算書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	157,400	△ 157,400
特定資産受取利息	0	0	0
特定資産受取配当金	0	157,400	△ 157,400
受取会費	12,300,000	13,050,000	△ 750,000
正会員受取会費	12,300,000	13,050,000	△ 750,000
賛助会員受取会費	0	0	0
事業収益	200,000	200,000	0
機関誌発行収益	200,000	200,000	0
受取補助金等	200,000	200,000	0
受取民間助成金	200,000	200,000	0
受取協賛金	50,000	50,000	0
受取協賛金	50,000	50,000	0
受取寄附金	4,210,000	4,690,000	△ 480,000
受取寄附金	2,000,000	2,000,000	0
受取寄附金振替額	2,210,000	2,690,000	△ 480,000
受取負担金	135,000	250,000	△ 115,000
受取負担金	135,000	250,000	△ 115,000
雑収益	166,000	103,600	62,400
受取利息	16,000	3,600	12,400
雑収益	150,000	100,000	50,000
経常収益計	17,261,000	18,701,000	△ 1,440,000
(2) 経常費用			
事業費	16,513,336	15,689,872	823,464
給料手当	3,015,000	2,250,000	765,000
臨時雇賃金	10,000	10,000	0
退職給付費用	0	0	0
法定福利費	7,608	11,000	△ 3,392
会議費	200,000	200,000	0
旅費交通費	445,000	615,000	△ 170,000
通信運搬費	579,000	550,000	29,000
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	192,000	353,000	△ 161,000
修繕費	20,000	20,000	0
印刷製本費	1,480,000	1,600,000	△ 120,000
建物共益費	0	0	0
光熱水料費	124,000	91,000	33,000
賃借料	1,100,000	1,070,000	30,000
事務所家賃	1,729,728	1,873,872	△ 144,144
諸謝金	550,000	400,000	150,000
渉外費	1,000,000	1,000,000	0
支払助成金	1,800,000	1,200,000	600,000
表彰関係費	370,000	655,000	△ 285,000

委託費	3,600,000	3,600,000	0
支払手数料	191,000	191,000	0
雑費	100,000	0	100,000
管理費	3,163,718	3,082,228	81,490
役員報酬	124,800	124,800	0
給料手当	335,000	250,000	85,000
臨時雇賃金	0	12,000	△ 12,000
退職給付費用	0	0	0
法定福利費	846	1,100	△ 254
福利厚生費	0	0	0
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	210,000	80,000	130,000
通信運搬費	89,000	112,000	△ 23,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	70,000	40,000	30,000
修繕費	10,000	10,000	0
印刷製本費	255,000	300,000	△ 45,000
建物共益費	0	0	0
光熱水料費	13,000	9,000	4,000
賃借料	350,000	350,000	0
事務所家賃	171,072	185,328	△ 14,256
保険料	0	17,000	△ 17,000
諸謝金	0	0	0
顧問料	990,000	990,000	0
渉外費	10,000	60,000	△ 50,000
弔意見舞金	80,000	80,000	0
租税公課	1,000	1,000	0
委託費	400,000	400,000	0
支払手数料	13,000	10,000	3,000
雑費	31,000	40,000	△ 9,000
経常費用計	19,677,054	18,772,100	904,954
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,416,054	△ 71,100	△ 2,344,954
評価損益等計		0	0
当期経常増減額	△ 2,416,054	△ 71,100	△ 2,344,954
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,416,054	△ 71,100	△ 2,344,954
一般正味財産期首残高	69,962,182	70,033,282	△ 71,100
一般正味財産期末残高	67,546,128	69,962,182	△ 2,416,054
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 2,210,000	△ 2,690,000	480,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,210,000	△ 2,690,000	480,000
指定正味財産期首残高	50,762,930	53,452,930	△ 2,690,000
指定正味財産期末残高	48,552,930	50,762,930	△ 2,210,000
III 正味財産期末残高	116,099,058	120,725,112	△ 4,626,054



〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目3番19号  
ロワレール千駄ヶ谷202

公益社団法人 日本女医会

電話 03 (6447) 0820  
FAX 03 (6447) 0821